

新入生諸君へのメッセージ

～皆さんはすでに仙台工業の一員です～

仙台工業高等学校 校長 丹野 高雄

新入生の皆さん、合格誠におめでとうございます。

とても残念なことではありますが、新型コロナウイルスの感染の猛威は全世界を混乱の渦に巻き込んでいることは皆さんもご存じの通りです。今、学校として感染防止のために地域社会に対して協力できることは、学校の教育活動を一時休止し、人の移動や接触をできる限り抑えることであると考えています。その一環として入学式を遅らせて実施せざるを得なかったことは、私共にとっても苦渋の選択でした。これから始まる高校生活に胸を膨らませていた新入生の皆さんが、入学前に窮屈な日々を送っていただいていることは、私たち教職員にとっても心の痛むことでありますし、大変申し訳ないことと思っています。

しかし、私たちは、皆さんはもうすでに仙台工業の一員であると認識しています。このような時だからこそ仙台工業高校生として、みんなで一緒に顔を上げ、前を向いて、今の自分にできることを考えて行動に移して行きましょう。新しい高校生活が始まれば、何かと多忙な日々がやってきます。その前にじっくりと腰を据えて、自分の中にある無限の可能性を信じ、将来の自分の姿を思い描きながら、何かを始めてみてはどうでしょうか。

時には気晴らしに仙台工業高校のホームページを閲覧してみるのもいいでしょう。近い将来の自分の姿が、様々なヒントがそこにあるかも知れません。

それでは、これからどんなことがあろうと、仙台工業高校生としての皆さんの登校を在校生、教職員一同、楽しみにお待ちしております。その日まで、元気でお過ごしください。

令和 2年 4月 6日